

南房総の陽だまりハイクとお花畑  
高塚山

実施日 2016年2月6日(土)  
 天候 晴れ  
 リーダー 伊藤 久雄  
 参加者 伊藤久雄、中村友子、徳山敬子  
 計3名  
 費用 JR 4,520円 1,430円  
 320円 JR240円 計6,510円  
 タイム 東京駅(7:20~9:18) 館山駅(9:40) 忽戸(9:50) 魚見根神社(10:50) 登山口(11:10~11:25) 昼食(11:25~11:35) オリエンテリング P 標識(11:45) オリエンテリング H 標識(12:20) 「崖地植生自然環境保全地域界」標(12:35) 二本目「崖地植生自然環境保全地域界標」(12:40) 鏡岩(13:40) 高塚山(16:00) 館山駅(19:30) 東京駅

週末は雪が降るかもしれないという予報でしたが当日は何とか天気も持ち直し風もなく暖かく山行日和になった。高速バス、タクシーと乗り継ぎ忽戸から歩き始める。

最初に魚見根山に登り狼煙台が有ったと言われるところで180度パノラマの太平洋を望み堪能した後、一旦下山をし登山口を目指す。



蓮台枝集落を抜け舗装路の終点の左に有るビニールハウスの右脇から登り始める。トンネルのようなササヤブを抜け最初の目印のオリエンテリングのP標を目標に進む。しばらく行くと木漏れ日の射す平らな小広場に出たので少し早いが昼食にした。



P票を過ぎる  
 と倒木、ヤブ  
 を抜けしぼら  
 く行くとH票  
 が現れ分かり  
 にくい5差路  
 を右に巻き西

に向かう。

景観の良い痩せ尾根のマテバシイの林を抜け「崖地植生自然環境保全地域界」と表記されたの標杭を左に行く。すぐ

に2本目の標杭が現れ右側は広く綺麗な道になっていてうっかり行ってしまいそうだが左に行く。

急斜面の荒れた道を倒木をまたいだりくぐりぬけたりして進むと鏡石という露岩が現れるがどれだか良く判らない。

急登行になりピークを西に降りる。数回登下降を繰り返す標識が3枚あるはずの所に登りつめるが2枚しか無く1枚は全く関係のない「畑方面」と書かれた標識ともう1枚は標識が半分しかない。

東方面に歩を進める。荒れた竹藪の斜面を抜けて暫く行くと標識が2枚ある道に出るが左の木に「平磯・川口方面」とあり、もう一つ「高塚山奥ノ院入口」の看板が有るはずだが無い。周りを見渡すと右10m位先の谷側に風に飛ばされたのたろうか土と落ち葉に埋もれた看板が転がっていた。

尾根を右に進むと「通行止め」の看板と「高塚山奥の院」の初めてまともな標識が現れ10分程直登すると小祠の建つ高塚山の最高点に着いた。鴨川方面と太平洋の眺望がすばらしい。



お参りをしたでこぼこの階段を慎重に下山し七浦小学校の脇を通りバス停に着いたが、時間を1時間遅らせ老夫婦が営業しているお花畑でお花摘みをし、おまけも沢山もらいバス、電車を乗り継ぎ館山に着く。



小腹が空いたので(バスの時間を1時間半遅らせて)館山で反省会を兼ねて食堂に寄ったが其処の食事が大変

美味しくあっという間に時間が過ぎ慌てて高速バスに飛び乗り帰路に着いた。

「高塚山」の標識は一つもなくNさんが用意してくれた資料と地図、コンパス、スマホをフルに使い2,3回道を間違えはしましたがすぐに修正し何とか登る事が出来ました。今までとは違った山歩きの楽しさを体験させてもらう事が出来た山行でした。参加された方に大変感謝です。

(記&写真・伊藤 久雄)